何の写真ですか

東日本大震災

写真

（著作権の関係で割愛しています）

・2011年（平成23年）3月11日14時46分18秒宮城県沖で発生。
・M9.0で、発生時点において日本周辺における観測史上最大の地震。
・波の高さ10m以上、最大津波約40m。
・東北地方や関東地方の太平洋沿岸部に壊滅的な被害。

写真

（著作権の関係で割愛しています）

2014年（平成26年）1月10日時点で、
・震災による死者・行方不明者18,524人。
・建物の全壊・半壊約40万戸。
・ピーク時、避難者40万人以上。
・停電世帯800万戸以上。
・断水世帯180万戸以上。
・被害額20兆円。
・死因のほとんどは、津波による水死。
・福島第一原発による汚染水被害。
・膨大な量のがれき。

課題

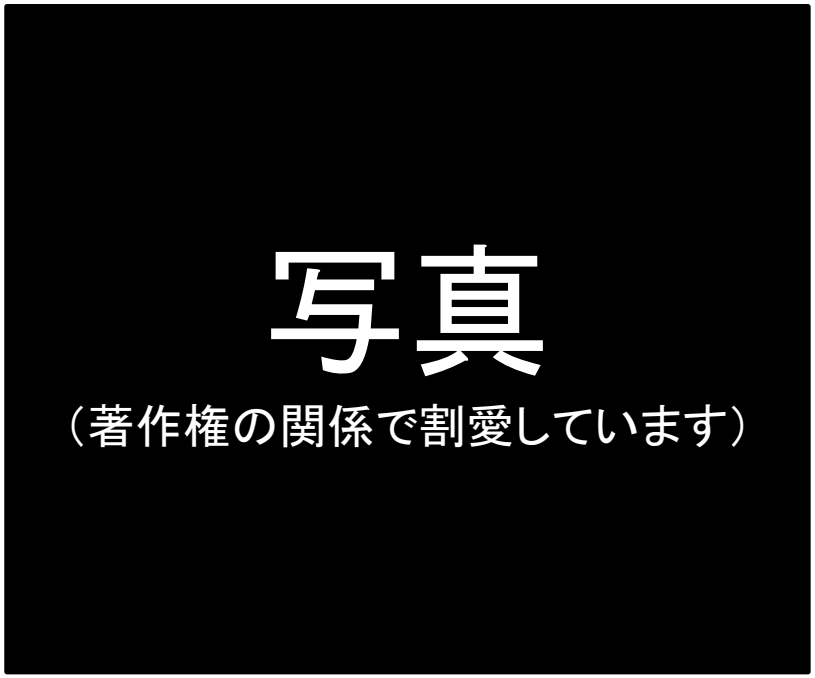
- (公衆電話)に長蛇の列ができた。

- (　鉄道　)が動かなくなった(不通)。

- 515万人が(帰宅難民)
(4字の漢字で)となった。

写真
(著作権の関係で割愛しています)

海外で震災が起こった時、日本では考えられないこと



中国で起こった四川大地震、M8．0、死者数万人でした。
被災地へ、救援物質が届けられたのですが、配布する時に奪い合いになりました。
アメリカのハリケーン「カトリーナ」、1800人以上死者がでました。
この時は、商店からの略奪が横行しました。
しかし、東日本大震災は、略奪、暴動は一切ありませんでした。
これは後に海外から絶賛されることになります。

南海トラフ地震とは、

3つのエリア

写真
（著作権の関係で割愛しています）

（ 南海 ）、（東南海）、（ 東海 ）

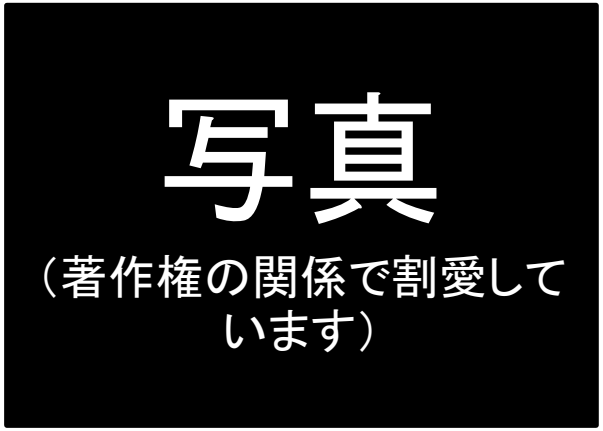
が連動する「南海トラフ三連動地震」のこと

南海トラフ地震被害想定

- M9．1の巨大地震。
- 津波、大阪では5m。
- 死者32万人。
- 被害額169兆円。

地震が起きる前に考えておくこと

・各個人が、３日分～１週間分、（　水や食料を備蓄　）すること。



・家族で、（　連絡がつかない　）ときにどうするかを決めておく

起きてしまったとき

・災害用伝言ダイヤル（171）を利用する。

・携帯なければ、各携帯会社の災害伝言板（メール）を使用する。

・メールの通信規制はない場合が多いので、使える可能性大。ショートメールも同様。

・LINEは、その時になってみないと分からないが、使える可能性が高い

・各会社に食糧、水を備蓄している場所があります。公共機関、駅や学校、公共の場所などです。そこに行くのもよいでしょう。

・緊急通報の携帯電話の通信規制（最大90%）がある。むやみに家族に電話をかけない（緊急用に使えなくなる）

・被害想定を見て、あきらめることをしない。政府は、危機感をもってもらうために、最大想定している。
・1つ1つ対策をとること。
・地震を知ること。
・その上で、行動起こすこと。
・それが、自分、家族、多くの人の命を救うことにつながる。

今日の授業の感想を書きましょう。